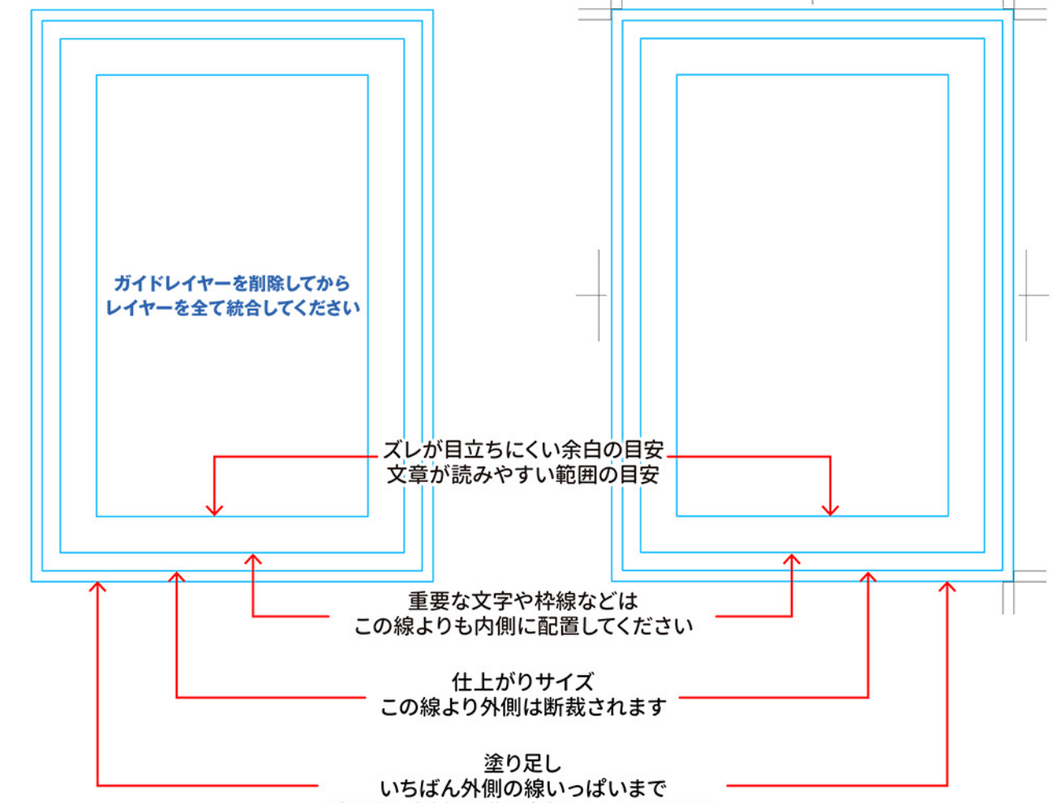
1 ガイド線について

PSD 形式 { Photoshop / CLIP STUDIO PAINT / その他 PSD 形式データ対応ソフト }

AI 形式（Illustrator ver.8 以上）

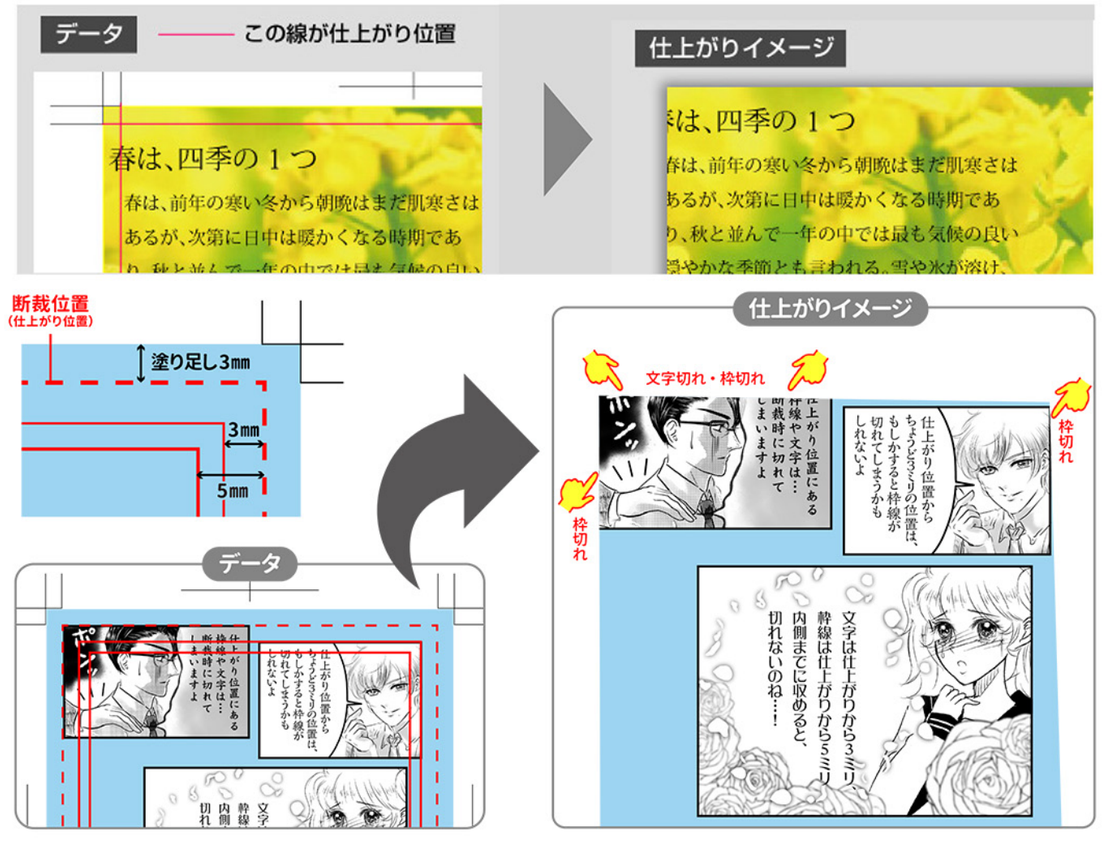


2 塗り足しについて

フチなし印刷をご希望の場合は、必ず「塗り足し（上下左右に 3mm ずつ）」が必要となります。
「塗足し」がないと、断裁の際に生じるズレにより紙の白場が出てしまいます。
また、塗足しが 3mm以下の場合も、紙の端に白場が出てしまう恐れがございますのでご注意ください。

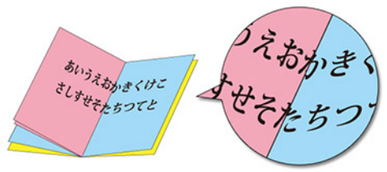
3 文字切れ・枠切れについて

塗り足し部分の断裁の際にはズレが生じますので、切れてはいけない文字や画像、コマ割り線や飾り枠などの枠線は、仕上がり位置から 3mm から 5mm 以上内側に収まるように配置してください。

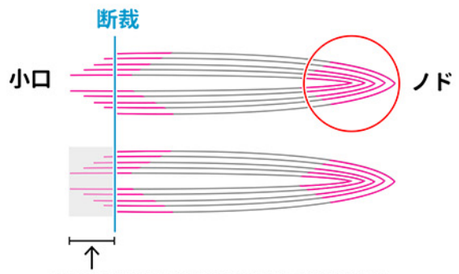


4 中綴じ冊子の注意点

中綴じ冊子はノド部分まで開ききることが可能なので、ノドアキ（ノドの余白）は不要です。
しかし、製本の際にどうしても若干のズレが生じますので、センター部分を細かな文字等がまたぐようなレイアウトの場合は、多少のズレが生じることも予めご了承いただいたうえでご入稿ください。



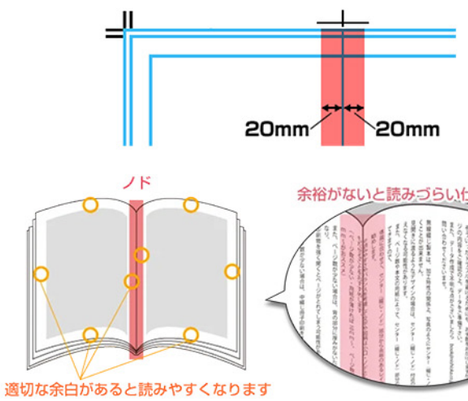
中綴じ製本は図のように内側になるほどズレが生じます。
紙の厚さとページ数にもよりますが、全体が厚くなると下図で示した部分に配置された文字や写真が欠ける可能性があります。
これを防ぐには、文字や写真などは 5mm 以上内側に配置してください。



5 無線綴じ冊子の注意点

無線綴じはページを完全に開ききることが出来ないため、ノド付近文字は食い込んで見えなくなる・読みづらくなります。

見えないと困る文字や図はノドから 15mm 程余裕をもってレイアウトしたほうがバランスがよく、読みやすくもなりますのでオススメです。

ご注意ください

- 表２・表３とそれに隣り合う本文ページのノド側については、それぞれ約 5mm が完全に隠れますのでご注意ください。
- ページ数や紙の厚さ、サイズなど、本の仕様によっても本の開き具合が異なります。